

春季演習を実施

春の火災予防運動期間中の3月2日、町消防団伊野方面隊が春季演習を実施しました。

演習では、消防無線がアナログ波からデジタル波に切り替わることを受け、仕組みや実際の無線機を使用した操作方法などを学習し、その後、山林火災を想定した中継送水訓練を実施しました。



ポンプの中継では、送水のタイミングや送水圧力など、無線を通じた相互連携が非常に重要となります。連携が密にとれていない場合、ポンプの破損や怪我といった重大な事故の発生が予想されます。

訓練を通じて、デジタル無線の特性を理解し、また操作方法に習熟することができました。

また、吾北・本川方面隊でも、3月9日に無線講習を受講し、デジタル無線への切り替えを実施しました。



新入団員の紹介

新たに消防団に入団された方を紹介します。地域での消防・防災活動における活躍を期待します。また、地域におきましても新入団員の消防団活動にご支援をお願いします。吾北方面隊

清水分団	川村 豊道
小川分団	岡林 晃久
小川分団	筒井由香里
小川分団	筒井 翔弥



4月の消防団行事予定

4月20日(日)
 吾北消防団互助会総会
 及び幹部会
 4月23日(水)
 高知県消防大会

南海トラフ地震に備えよう 揺れから身を守る

▼揺れによる被害

南海トラフ地震のような大地震の場合、県内全域で同時に大きな被害が発生すると想定されています。地震の発生直後は、警察や消防といった公的機関もマヒし、すべての地域において救助活動を行うことが困難な状況となるため、落下物から頭を守るなど「自分の命は自分で守る!」ということが大切になってきます。

▼揺れから身を守るポイント

- ① 家や建物の中にいたらどうしたらいいの?
- ② 部屋にいた場合

① 大きな家具や本棚が倒れ、額縁などが落下することがあるので、丈夫なテーブルや机などの下に隠れましょう。

② エレベーターに乗っていた場合

地震感知装置が付いているエレベーターの場合は、近くの階で自動的に止まるようになっていますが、付いていないエレベーターの場合、揺れを感じたら、すべての階のボタンを押し、止まった階で降りてください。

外にいたらどうしたらいいの?

① 街中を歩いていた場合
 建物の近くを歩いているときは、ガラス窓、看板などの落下物に注意し、持ち物で頭をカバーし、身を守る場所に逃げましょう。

② 車を運転していた場合
 揺れを感じたらゆっくりと減速し、左側路肩に停車してエンジンを止め、ハザードランプを点灯させましょう。車外に出る際には、ほかの通行車両に十分注意し、エンジンキーを付けたまま車を離れましょう。

■問い合わせ
 土佐警察署
 ☎ 852-0110

町政懇談会について

2年ごとに町内10か所で開催してきました町政懇談会を、今年から毎年5月下旬に開催される町の町区長連合会の総会にあわせて実施することになりました。

町政に対するご意見やご要望などは、いの町区長連合会総会までに、地区長へお伝えいただきたいと思えます。なお、町政懇談会は総会終了後に開催し、どなたでも傍聴できます。

また、地域課題について、住民グループと町で話し合いをしたいなどのご要望をいただきましたら、日程調整の上、地域へ出向く方法もありますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

■問い合わせ
 総務課
 ☎ 893-1113
 吾北総合支所住民福祉課
 ☎ 867-2300
 本川総合支所住民福祉課
 ☎ 869-2112